

あなたの夢を、暮らしを応援する住宅情報紙



# かふう

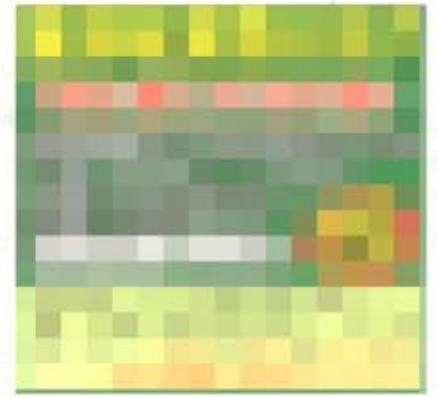
毎週金曜日発行

2012.3.16

Vol.337

<http://www.kahu.jp>

沖縄の不動産 かふう 雑誌



新報リビングニュース



## 目次 こんな家に住みたい 宜野湾市 Kさん宅 コンパクトな2世帯住宅で伸び伸び子育て チャレンジ 25

- 5 情報・タイアップ  
大和ハウス工業
- 6 どうする住宅資金  
相場を把握しよう③
- 9 ドキュメント家づくり  
古民家をリフォームして  
昔着物と和雑貨の店をオープン②
- 11 うちなあ点描  
哀愁的那覇ぬ町に霧が降るのだ(上)  
新城和博
- 12 ペット  
UiiUii Café / ただ今、鳥生活満喫中!
- 13 ガーデン 緑の指シリーズ  
ノボタンと香りの花をメインに花木を栽培
- 19 講演会に行ってきました  
東日本大震災から1年  
太陽光発電のあり方を問う
- 20 住まいのバリアフリー研究所  
国際福祉機器展から④
- 22 かふう週報

**琉球新報**  
 発行/琉球新報社  
 〒900-8525 沖縄県那覇市天久905  
 ☎098-865-5014  
 企画・編集・制作/(株)正広コーポレーション  
 〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅1-11-9  
 ☎098-941-8112  
 購読のお申し込み **0120-39-5069**

撮影・星比久光史 「かふう」とは、『沖縄語辞典』によれば「果報。幸運(にめぐり合うこと)」とあります。「かふう」であなたの幸せを見つけてください。



こんな**家**に住みたい 第315回 宜野湾市 Kさん宅

# コンパクトな2世帯住宅で 伸び伸び子育て

4歳と2歳の子育てまっただ中のKさん夫妻は、昨年5月に2世帯住宅を建てました。祖父母や両親に優しく見守られ、子どもたちは毎日楽しそうに過ごしています。

## これからの子育てに備えて家づくり

30代のうちにマイホームを構えようと、家づくりに取り組み始めたKさん夫妻。土地を探し始めて1年が過ぎた頃、Kさんのご両親のはからいで、実家の隣にマイホームを建てることになりました。Kさん自身が幼い頃から親しんできた地域である上に小学校にも近く、子育てまっただ中のKさん一家にとって、この上ない環境です。

設計の依頼先については、インターネットを中心に情報収集した結果、希望通りの住宅を手がける建築士とめぐり会うことができました。「間取りや造りがシンプルで機能的。風水を取り入れた設計を行っているという点もポイントになりました」と振り返ります。Kさん夫妻が計画したのは、親世帯を1階、Kさん世帯を2階に配した完全分離型の2世帯住宅です。「これからの子育てを考え

て、2階は風水を取り入れつつ、キッチンから子どもたちの様子が見えるLDKを中心にした間取りを希望しました。また、妻の好きなナチュラルテイストのインテリアに合う内装仕上げのほか、床には天然由来成分の仕上げオイルを塗布するなど、子どもたちの健康を考慮した空間づくりも提案していただきました。隣家に住んでいる両親も、目と鼻の先にある現場を毎日のように訪ねていましたね。建築士さんと、父、私のトリプルチェックで職人さんは大変だったかもしれませぬ」とKさんは冗談まじりに話します。



右／玄関扉を開けると真正面にキッチンが見えるため、キッチンカウンターの壁壁となじませる形でレンジフードとIHクッキングヒーターを目隠ししました 左／洗面脱衣室上部にトップライトを設置し、浴室には半透明の引き戸を採用。水回りも効率良く採光しています。写真奥に見えるドアから洗濯干し場へ行けます



右／LDKの大開口にはフルオープンにできるサッシ窓を設置して、ベランダとの連続感をつくり出しました。この伸びやかな空間は、子どもたちの格好の遊び場になっています 左／キッチンにはトップライトのほか、収納上部にも換気小窓が設けられ、日中は照明いらず。またキッチンの並びに水回りが配されているので、家事動線はとてもコンパクトです



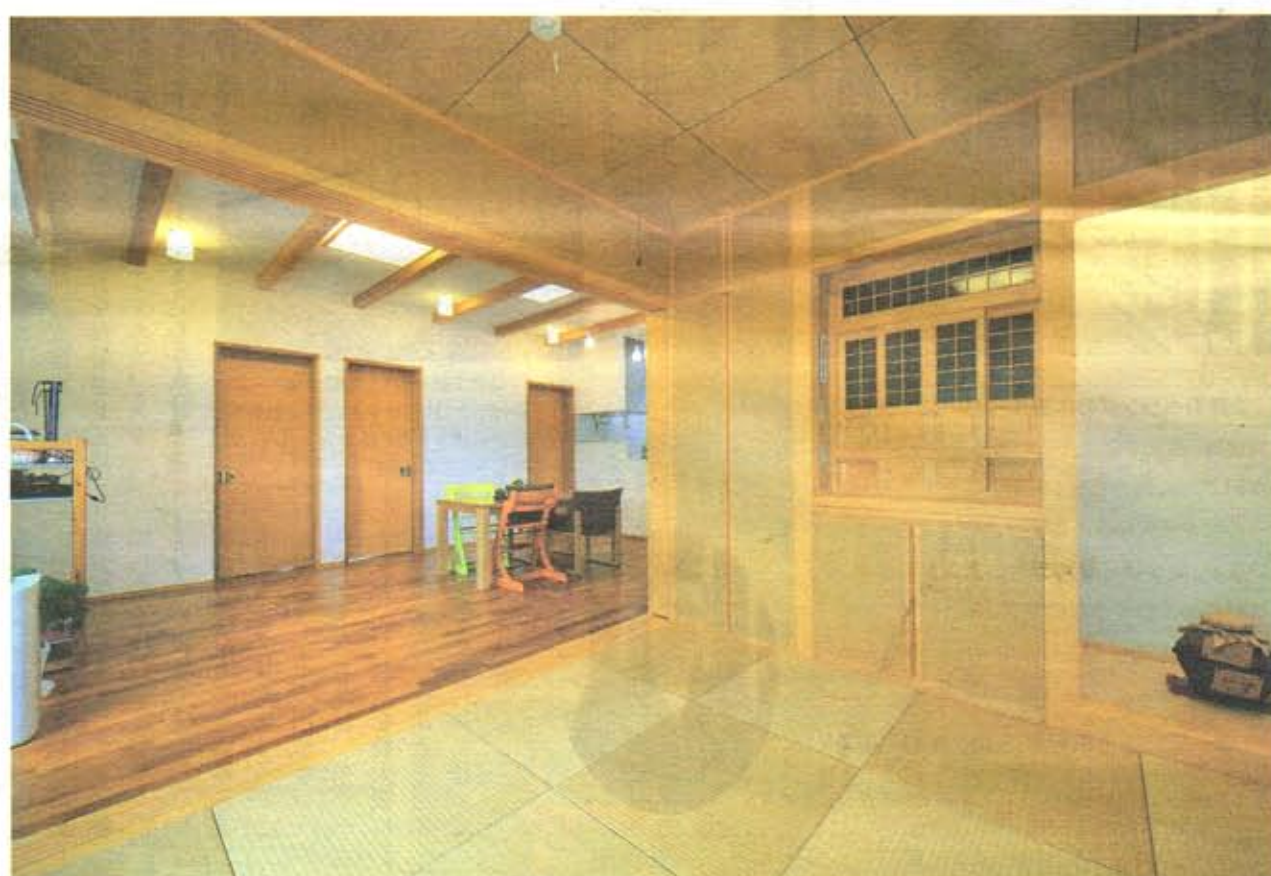


右/子ども室にはクローゼットのほか、ドアの上部にも収納棚を設置。クローゼットの奥行きを利用して、間仕切り戸をコンパクトに収めています  
左/ドア側から見た子ども室。現在はワンルームにして使うことが多いようです。南に開いた窓の向こう側は、木製ルーバーを設置したベランダ。そこから隣の寝室へ行くこともできます



家族構成	両親、夫婦、子ども2人
所在地	宜野湾市
設計	一級建築士事務所 Simple (しんぷる) 赤嶺しげたか、上間みちよ
敷地面積	186.92m <sup>2</sup> (56.54坪)
建築面積	93.38m <sup>2</sup> (28.25坪)
延床面積	137.19m <sup>2</sup> (41.50坪)
用途地域	第一種低層住居地域
構造	鉄筋コンクリート壁式構造
完成時期	2011年5月
施工業者	●建築 / (有) 仲真組 ●電気 / セブン電気 ●水道 / (有) 鳥設備

天井板と琉球畳を上下対称に設置して、シンプルモダンな和空間を創出。その隣のLDKには天井の木製梁が設けられ、単調になりがちな白い空間を雰囲気たっぷりに演出しています



明るく伸びやかなLDKで開放的に

幹線道路を小脇にそれて静かな住宅地に入ると、木製のルーバーがアクセントになったKさん宅が目に入ります。変形状の敷地に建物や駐車スペースを効率良く配置したコンパクトな佇まいです。1階は隣の実家へ行き来しやすい位置に勝手口を設けたほか、ガーデニングを趣味とするお母さまのために、南東側には庭も確保。その庭に面した縁

側では丹精込めて蘭を育てており、開花を心待ちにしているご様子です。一方、2階のKさん宅は、LDKと和室を並列しデスクテラスとひと続きにした明るく伸びやかな空間が印象的です。白を基調にしたLDKは天井の木製梁で雰囲気たっぷりに演出し、奥さまが見立てたグリーンやかわいらしい雑貨が映えるナチュラルテイストな空間

となっています。寝室と子ども室を含め、居室は田の字型のレイアウト。お仏壇や玄関、水回りの向きは風水に基づいて配置しました。さらに、子ども室の可動式の間仕切りや収納のほかにも、リビングの天井付近や洗面脱衣室に収納棚を造り付けるなどしてデッドスペースになりがちな場所を有効利用したほか、トップライトや換気小窓を適所に配置。光が満ち、風が通り抜ける居心地のいい住まいになりました。Kさんは家の中で伸び伸びと遊ぶ子どもたちに目を細め「家を建てて良かったです」と、うれしそうに話します。





右/前面道路から見たKさん宅。1階の駐車場側はスリット窓にして、車のライトが室内に入るのを抑え、一方の2階は、角度をつけた木製ルーバーで目隠ししつつ、風を通します 左/1階の玄関は階段踊り場を利用して庇(ひさし)を確保。庭や縁側には蘭や鉢植えの花木を並べて、手入れや眺めを楽しんでいます

1階親世帯の和室。2階とはほぼ同じ造りですが、庭に面している分、雪見障子からの眺めは格別です (写真提供: 一級建築士事務所 Simple)



# 機能とデザイン、素材をバランスよく組み合わせ

開口部の位置や形状を工夫して通風・採光——建築士・赤嶺しげたかさん談

計画前の敷地は、前面道路より2メートルほど低く、モルタル瓦葺きの旧家が建っていました。また、約56坪の敷地面積に対して建ぺい率50%の建築制限がかかるため、建物は制限ギリギリの大きさまで調整。圧迫感が気がかりでしたが、緑や花木などの自然の色彩やそよ風の音や香りを取り込むことで、和らげているように

計画前の敷地は、前面道路より2メートルほど低く、モルタル瓦葺きの旧家が建っていました。また、約56坪の敷地面積に対して建ぺい率50%の建築制限がかかるため、建物は制限ギリギリの大きさまで調整。圧迫感が気がかりでしたが、緑や花木などの自然の色彩やそよ風の音や香りを取り込むことで、和らげているように

すべての住宅設計において心がけていることですが、Kさん宅もデザインあるいは機能のどちらかに偏らないよう、施工と相談しながら無駄を極力省いた上で、デザインと機能、素材をバランスよく組み合わせる計画しています。風水の基本に合わせ水回り、玄関、お仏壇の向きを決定。日中は照明器具なしで過ごせるよう採光計算で確認し、ダ

常の2倍の厚さにして天井裏をなくし、その結果、断熱効果の向上とコストダウンも実現しました。家づくりは設計者の発想や技術だけではなく、施工、現場、設計など家づくりにかかる全ての人がひとつのチームとなり、同じ気持ちで進めるものだと思います。Kさんの場合も、ご家族が積極的に家づくりに参加してくれたこともあって、工事現場で発生したわずかな設計変更や調整作業もスムーズに対応することができました。円滑なコミュニケーションは、モチベーションや技術を最大限に引き出すということを、Kさん宅の家づくりを通して改めて感じました。



キッチンが白で統一して、空間全体との調和を図りました。片付けやすく、手入れも楽だとか。表に出すものを極力少なくして、グリーンを引き立てています

こんな家に住みたい 富野市 Kさん宅  
コンパクトな2世帯住宅で伸び伸び子育て

## 木製ルーバーの絶妙な角度



2階のベランダの木製ルーバーにつけた角度は、西日や道路からの視線をシャットアウトしつつ、南から心地よい風をルーバーの間から取り込める絶妙な角度となっています。おかげで夏場でもエアコンの使用は就寝時のわずかな時間のみ。外観のアクセントにもなる一石三鳥のルーバーです。

一級建築士事務所 Simple(しんぷる)  
うるま市塩屋510-1-105  
☎098-974-2500  
http://simple2525.com



赤嶺しげたかさん

